

市長タウンミーティング議事録

- 日時 令和5年5月27日(土) 14:00~15:30
- 場所 コミュニティセンター萱野小会館「くすの木の家」大会議室
- 参加者数 会場参加: 36名
- 対応者 上島市長、地域創造部 部長、健康福祉部 担当副部長、みどりまちづくり部 部長、子ども未来創造局 学校教育監、子ども未来創造局 副部長、市立病院 担当副局長
- 事務局 市民サービス政策室 5名

【質疑応答概要】

● 船場西公園内の木の落ち葉について

- ・ 船場西公園内の木の落ち葉が自宅に侵入し、掃除が大変。公園緑地室に要望しても、「町内会に任せている」との回答しかもらえない。

(市からの回答)

- ・ 公園緑地室の職員と現地を確認の上、なぜそのような対応となったのかも含めて、改めてお返事させていただく。

● 新病院の整備について

- ・ 新病院整備について、コスト削減に対する意識が高すぎて、きちんとしたものができるとの心配である。
- ・ 費用をかけてでも、従事者が働きやすい処遇（給与や寮等）を整備し、関西中に誇れる病院にしてほしい。

(市からの回答)

- ・ 限られた予算の中で、費用をどこに掛けるべきかはきちんと選別した上で、しっかりとした医療機材等を確保や、職員の福利厚生の実現に取り組んでいく。
- ・ 公営企業というのは収支を合わせる必要があるが、ずっと赤字が続いているのが現状。優秀な医療法人が複数あるので、国のシステムである再編統合を利用し、当該法人に経営してもらうことで質の高い持続可能な医療の実現をめざす。

● ささゆり園について

- ・ 何十年も前から、建物がボロボロであることを訴えているが、まだ改修できていない。いつやるのか、具体的な期限を示してもらえないか。

(市からの回答)

- ・ ご不便をおかけし申し訳ない。ささゆり園については、具体的にどこに不備があるのかを後ほどお伺いさせていただき、対応する。
- ・ 地元調整等、市長が責任を持って進めている案件である。いつまでと、

具体的に示すのは困難ではあるが、早期の実現を目標として進めていく。

● **電柱・看板について**

- ・ 箕面今宮線の整備については評価しているが、景観や安全を考慮して、電柱を無くして地下に埋設することはできないか。
- ・ また、品のない看板も目に付くので、規制を強化し品のあるまちづくりをしてほしい。

(市からの回答)

- ・ 電柱地中化は、数億円想定のコストがかかることがネックであり、現在、本市では計画していない。国による補助制度などの動向を見ながら、引き続き検討させていただきたい。
- ・ 看板については、他市と比べて厳しく規制しているが、今後もしっかりと規制していく。具体的な看板の場所等が聞ければ、設置の経緯なども含め確認する。

● **米寿のお祝いについて**

- ・ 老人クラブ連合会の高齢者福祉大会において、米寿のかたへ表彰状を手渡ししてもらっていたが、コロナになってから無くなっている。お祝い金はいただいているものの、賞状などは名前が残るものなので、嬉しい気持ちになる。再開することはできないか。

(市からの回答)

- ・ お伺いした案件は、老人クラブが事業としてメイプルホールで行っていたものと思われるので、いただいたお声は必ずお届けしておく。

● **デッキ完成後の人の流れについて**

- ・ 構想や具体的な数字などあればお伺いしたい。

(市からの回答)

- ・ 現状、南橋と北橋をどの程度渡っているのかの数字はあるので、改めてお知らせする。デッキは、新御堂を渡りエスカレーターを降りればすぐ目の前にあるものなので、ぜひ利用してほしい。

● **萱野小コミセンの改修について**

- ・ 当校区の防災拠点には萱野小学校であるが、距離が遠く、大きな震災があった際の防災拠点としては現実的ではない。
- ・ コミセンを当地域の準防災拠点として捉え、災害時の拠点となるよう、建て替えを検討してほしい。

(市からの回答)

- ・ コミセンの老朽化は課題であり、市でも市内全 13 館のコミセンを計画的

に修繕していくことの必要性を感じている。

- ・ 修繕を検討していく上で、防災についても議論になるものと考えている。

● 杉谷公園のグラウンドについて

- ・ 雨が降った後は、グラウンド整備に非常に手間がかかる。
- ・ また、グラウンドの土を数センチならしただけで、瓦礫や赤煉瓦が掘り出される。幼児も走り回るグラウンドであり、転んだら大惨事になるため、杉谷公園の改修をしてほしい。

(市からの回答)

- ・ 雨上がり等の特殊な事情におけるグラウンド整備については、持ち帰って検討させていただく。
- ・ 公園の修繕については、本市にある公園リニューアル計画における順番や優先度を踏まえて検討する。
- ・ 瓦礫の掘り起こしについては、急ぎ確認し、見えている瓦礫は取り除く。その後の検討も急ぎ進める。

● 北急完成イベントについて

- ・ 萱野地区の歴史を辿ってもらい、イベントにて周知してほしい。新しく転入してきた住民への周知のいい機会にもなる。

(市からの回答)

- ・ 皆さんに喜んでもらえる素晴らしいイベントにしたいと思っている。
- ・ 萱野地区の歴史紹介についても検討しており、ボランティアガイドにも相談しながら、西国街道や萱野三平など取り上げていきたい。